

## 季節の鳥

## “コガモ” (カモ目カモ科)



コガモの雌



コガモの雄

秋の深まりとともにだんだんと冬鳥たちがやって来ます。湖沼、河川も冬のカモたちで次第に賑わってきます。そんな中でいち早く姿を見せるのがこのコガモ。いまさら言うまでもありませんが、子供のカモではなく、コガモと言う種名のひとまわり小さなカモです。佐鳴湖などにおいては、早い年は11月初旬にやってきて、帰りは一番遅くゴールデンウィーク直前に北へ飛び立って行きます。

遠州地区では(おそらく全国でも)どこの湖沼、河川でも見ることができ、さほど注目されることの少ないコガモですが、栗色の頭に目の周りから後頭部にかけての光沢のある緑色の帯、というオスの姿はなかなかオシャレです。そして何と言ってもその名前通り小さくて可愛らしい。

佐鳴湖ではこの何年かではほかのカモ類同様、飛来数が大幅に減少しています。この冬は大勢でやって来て湖面を賑やかにしてくれるとよいのですが。

松岡 弘起

# 行事案内



注意事項:新型コロナ感染防止対策順守の上ご参加ください。マスク着用、朝の検温、手指消毒、三密防止など。今月から申し込み制をやめます。ご自由に参加ください。但し、緊急事態宣言が発令された場合は中止とします。又、蔓延防止処置等が発動された場合には変更もあります。事前にHP,世話人への確認をお願いします。

各探鳥会共通の持ち物:お手持ちの名札(名前が分かれば可)、雨具、帽子。

その他:雨天中止(小雨時は現地判断)。開催時間の15分前には、ご集合下さい。

BWG No.:「遠江の鳥 バードウォッチングガイド 静岡県西部の身近な探鳥地」の探鳥地番号です。

行事名	太田川ダム湖探鳥会	細江湖探鳥会	桶ヶ谷沼探鳥会	桜淵公園探鳥会
	森町	浜松市北区	磐田市	愛知県新城市
開催月日	11月21日(日)	11月28日(日)	12月12日(日)	12月18日(土)
開催時間	8:00~12:00	7:00~9:30	9:00~11:30	9:00~11:30
難易度				
BWG No.	-	No.13 細江湖	No.25 桶ヶ谷沼	-
集合	太田川ダム湖畔駐車場 アクティ―森を過ぎ3つ目のトンネルを抜けて500m直進したところの橋の麓	浜松市北区役所駐車場	ビジターセンター駐車場 (世話人の指示に従ってください)	桜淵公園駐車場木かげプラザ前
公共交通	JR袋井駅からタクシー45分 天浜線森町駅からタクシー30分	JR浜松駅から遠鉄バス、気賀行きで気賀駅前下車、徒歩3分。又は天竜浜名湖鉄道で気賀駅下車。	JR磐田駅からバスで磐田営業所行終点下車徒歩20分	JR飯田線東新町駅下車徒歩1.5km20分
持ち物(共通以外)	飲み物、防寒具、歩きやすい靴	防寒具、歩きやすい靴	ハイキングシューズ、防寒具	歩きやすい靴、防寒具
トイレ	有り	集合場所に駐車場に有り(コースの途中にはなし)	ビジターセンターに有り	集合場所、コース途中に有り
コメント	太田川ダム湖、別名カワセミ湖の周りをのんびりと散策します。オシドリは毎年見られます。	県内有数のガンカモ類の越冬地の一つで、スズガモ、キンクロハジロ、ヒドリガモなど色とりどりのカモ類が見られるといいですね。また、ミサゴなどのタカ類も楽しみの一つです。	夏はトンボの樂園冬の主役はカモ類です。コハクチョウ、トモエガモは入っているでしょうか。沼を一周する多少起伏のある遊歩道も歩きますのでハイキングシューズがお勧めです。	桜淵県立自然公園で池、川、山麓、さくら、もみじの木の下の小径で探鳥を楽しみましょう。愛知県が緊急事態宣言下にあるときは中止とします。
見てみたい鳥	オシドリ、ベニマシコ、ルリビタキ、クマタカ	キンクロハジロ、ヒドリガモ、カムリカイツブリ、ミサゴ、ベニマシコなど。	コハクチョウ、トモエガモ、ルリビタキ、カラ類	ルリビタキ、ジョウビタキ、アオジ、シロハラ、カラ類
世話人(連絡先)	川村研也 (053-456-3011) kny@muf.biglobe.ne.jp 高田年宏 (090-5118-0682) 秋山恵美子、渋谷 修	岡本健二 (080-5107-4020) okamoto0622@xj.commufa.jp 松岡弘起、秋山恵美子 富永准子	高田年宏 (090-5118-0682) houson@apricot.ocn.ne.jp 梅原 進 徳田英雄	徳田英雄 (090-2610-4199) tokuda-h@tokai.or.jp 川村研也、富永准子 増田 裕



太田川ダム湖へのアクセス



細江湖へのアクセス



桶ヶ谷沼へのアクセス



桜淵公園へのアクセス

## 2022年1・2月行事予定

月	日	曜日	行事名	世話人
1	3	月	佐鳴湖探鳥会（新年初顔合わせ）	増田 松岡、永山、加藤、徳田、檜山
	22	土	鶴ヶ池探鳥会	高田 岡本、中村修子、徳田
2	5	土	県立森林公園探鳥会	岡本 川村、秋山、富永、松岡
	19	土	浜名湖ガーデンパーク探鳥会	松岡 加藤、永山、岡本早紀
	26	土	鳥羽山公園探鳥会	高田 徳田、檜山、川村

※新型コロナ感染拡大状況により、変更の可能性が有ります。

### 新春 佐鳴湖探鳥会（浜松市） - 予告

1月3日（月）

難易度☆

BWGN03佐鳴湖

2022年新春に皆様との初顔合わせと、冬鳥を楽しみながら湖畔を散策します。  
詳細は会報2022年1・2月号でお知らせします。

日 時：1月3日（月）7:00～9:00

集合地：佐鳴湖公園西岸中央、時計台付近のあずまや。

その他：雨天中止（小雨時は現地判断）。

名前の分かる名札を準備下さい。

トイレ有り。

世話人：増田裕（090-8850-0317） ymasudayu@yahoo.co.jp

松岡弘起、永山孝明、加藤律子、徳田英雄、檜山芳子



ハジロカイツブリの群れ(佐鳴湖)

## 2021年浜名湖の野鳥写真展のご案内

バードウォッチングウィークにちなみ浜名湖の野鳥写真展が開催されます。  
秋の1日を浜名湖周辺の野鳥写真でお楽しみください。

主催：浜名湖ガーデンパーク 協力：日本野鳥の会遠江

会期：2021年11月3日（水）～11月下旬 8：30～17：00

会場：浜名湖ガーデンパークかえで橋回廊ギャラリー（浜松市西区）

駐車場：無料

- \* 会員撮影の野鳥写真約80点展示（昨年迄に使用したパネルも一部展示）
- \* 11月3日には浜名湖ガーデンパーク主催のバードウォッチングも開催されます。



ハヤブサ(市川成美)



カイツブリ親子(伊藤順二)

## 令和三年秋の野鳥写真展（於：小國神社）のご案内

紅葉の最盛期の秋の小國神社にて「令和三年秋の野鳥写真展」を開催します。山野の鳥や古代の森にふさわしい小國神社周辺で撮影された野鳥等、色々なテーマの野鳥作品が展示されますので紅葉狩りや参拝に合わせて是非御覧下さい。（紅葉の最盛期なので交通の混雑が予想されます。余裕を持って御来場下さい。）

主催：日本野鳥の会遠江 後援：遠江国一宮 小國神社

展示期間：令和3年11月26日（金）～12月5日（日） 9:00～16:00

（初日は13時～、最終日は14時迄）

会場：小國神社休息所2Fギャラリー研修室（森町）

入場料：無料

\* 展示作品：遠江の野鳥。秋色・紅葉に映える野鳥。山野の鳥。水辺の野鳥。

小國神社周辺の野鳥。バードカービング。2L写真。その他自由テーマ。

世話人：増田裕、谷口文雄、笹竹伸彦、永山孝明、栗田逸三



ノビタキ(笹竹伸彦)



小國神社の紅葉



## 行事報告

行事名	開催月日・時間	世話人	参加者(取材者)数
阿寺の七滝探鳥会	8月7日(土) 9:00-10:40	徳田英雄	参加者 13名

コース全体が日陰という緑陰コースでの涼しい自然観察会でした。コアジサイ、イワタバコ等の山野草も可憐な花をつけており、野鳥もカワセミ、カワガラスが確認できました。



阿寺の七滝



カワセミ



イワタバコの花

村櫛海岸 Web&誌上探鳥会	8月22日(日) 7:30-9:00	松岡弘起	取材者 5名
----------------	--------------------	------	--------

緊急事態宣言により急遽 WEB探鳥会となりました。このところの不安定な天候のせいか鳥の数も少なかったですが、そんな中アオバトは14羽ほどの群れで姿を見せてくれました。



取材部隊が行く



アオバトの群れ



イソヒヨドリ

みどりーな Web&誌上探鳥会	9月19日(日) 8:30-10:00	永山孝明	取材者 3名
-----------------	---------------------	------	--------

緊急事態宣言によりWEB探鳥会となったところに台風接近、1日遅れで本日現地取材を行いました。台風一過とはならず曇天の中、ヒヨドリの声が賑やかな他は鳥の声は静かな園内でした。しかしそんな中カメラマンが集まるところでサンコウチョウ、コサメビタキ、エゾビタキなどの渡りの準備中の夏鳥の姿を捉えることが出来ました。カメラマンたちの話ではオオルリやサンショウクイなども運が良ければ見かけることが出来るとの事でした。



サンコウチョウ



エゾビタキ



セグロセキレイ

年間計画に掲載していました、9月12日の愛知県支部藤前干潟探鳥会への参加はコロナ対策の為中止となりました。

## 探鳥会出现鳥リスト

通し 番号	鳥名 (全 229種)	0807 阿寺の七滝	0822 村櫛海岸 Web&誌上探鳥会	0919 みどりーな Web&誌上探鳥会
34	キジバト			●
35	アオバト		●	
38	カワウ		●	
44	アオサギ		●	
86	キアシシギ		●	
88	イソシギ		●	
103	ウミネコ		●	
112	トビ		●	
130	カワセミ	●		●
134	コゲラ			●
146	サンコウチョウ			●
147	モズ			●
153	ハシボソガラス		●	
154	ハシブトガラス			●
158	ヤマガラ	●		
160	シジュウカラ			●
163	ツバメ	●	●	
164	コシアカツバメ		●	
166	ヒヨドリ	●	●	●
167	ウグイス	●		
173	メジロ	●		●
182	ムクドリ		●	
185	カワガラス	●		
198	イソヒヨドリ		●	
199	エゾビタキ			●
201	コサメビタキ			●
208	スズメ		●	
210	ハクセキレイ		●	
211	セグロセキレイ		●	●
223	ホオジロ		●	
参考	セキレイsp.	●		
外来	ドバト			
外来	ソウシチョウ	●		
外来	コジュケイ		●	
外来	ガビチョウ	●		
	計	7	17	12
	参考種含む	8	17	12
	外来種含む	10	18	12

# (2021年) コアジサシの繁殖調査報告 日本野鳥の会遠江 調査保護部

日本野鳥の会中部ブロックの連携活動として2018、2019、2020年に続き“コアジサシの繁殖に関する情報提供”の依頼がありました。これまでの活動結果概要は“会報2020年11・12月号”にて遠州地域での調査結果、“会報2021年9・10月号”にて中部ブロック各支部の調査結果と当会調査保護部の分析を掲載していますので、ご覧ください。

今年も、4月21日より調査を開始し、渡去が完了したと思われる8月2日まで実施いたしました。昨年と同様、当会会員2名を中心に20地点で調査いたしました。昨年の調査との比較を行うと、①繁殖が確認された地点は2地点で、昨年の4地点から半減。②飛来数が12地点で減少。（特に昨年千羽以上観察でき天竜川国道1号線付近はmax140羽と大幅に減少）、③飛来が観察されなかった地点も昨年の8地点から11地点に増加、④長年繁殖が確認されていた天竜川河口も繁殖が途切れてしまいました。ここまでくると来年はどうなるのだろうかといった危機感が募ってきます。中部ブロックの中の他地域の調査結果を待って今年状況を把握したいと思います。仙台の蒲生海岸での30年ぶりの繁殖復活の事例もありますので……。いずれにしても、我々にできることはまず調査を継続すること。その中で、影響を与えている要因、例えば、太陽光発電の設置状況、捕食する魚類の生息数、釣り人・観察者の侵入の状況、四輪駆動車の進入の状況など、考えられる要因の推移を調査し続ける中で明らかにしていく必要があると思います。また、以前は活発にコアジサシの保護・調査活動していたと聞いておりますので、その頃の内容を顧みて（温故知新）、同様の活動ができないか検討することも大切だと思います。参考になる文献は下記のとおりです。

◎HP：環境省自然環境局生物多様性センター＞定点調査（シギチドリ、コアジサシ）＞定点調査報告書「平成12年～23年調査報告書」◎HP：（公財）日本鳥類保護連盟＞活動内容＞LittleTermResearchCenter

	調査地点	<2020年>	<2021年>	飛来数増減
1	御前崎海岸	飛来なし	採餌飛来	➡
2	浜岡海岸	飛来なし	飛来なし	
3	菊川河口	飛来なし	飛来なし	
4	弁財天川河口	移動	飛来なし	➡
5	福田海岸	集団休息	集団休息	➡
6	磐田大池	採餌飛来	採餌飛来	➡
7	天竜川河口	繁殖	採餌飛来	➡
8	馬込川河口	採餌飛来	飛来なし	➡
9	天竜川安間川合流点	飛来なし	飛来なし	
10	天竜川新幹線鉄橋	採餌飛来	採餌飛来	➡
11	天竜川JR鉄橋	採餌飛来	飛来なし	➡
12	天竜川国道1号線	繁殖	繁殖	➡
13	天竜川かさざぎ大橋	繁殖	採餌飛来	➡
14	天竜川雲斎川合流点	飛来なし	飛来なし	
15	船明ダム下流	飛来なし	飛来なし	
16	とびお篠原海岸	移動	飛来なし	➡
17	舞阪海岸	繁殖	繁殖	➡
18	弁天島いかり瀬	飛来なし	採餌飛来	➡
19	村瀬海岸	飛来なし	飛来なし	
20	遠州灘西海岸	集団休息	飛来なし	➡
	飛来なし地点数	8	11	

## 2022年ガンカモ調査に参加しませんか

調査・保護部より

2022年1月に毎年恒例のガンカモ調査が行われます。またガンカモ以外の鳥類についても併せてカウント調査を行います。調査地は昨年同様45箇所を予定しており、総勢70名以上の調査員が必要となります。

この調査員につきましてはこれまでのリーダーの方を中心に調整していますが、慢性的に人手不足の状態が続いております。ということで、今回も調査協力の依頼をさせていただきます。またカウント調査に自信なくても書記だけの協力でも大変助かります。ご希望される方は下記まで連絡をお願いします。

調査・保護部 鈴木正文 0538-42-2391、メール sms\_lutzow@yahoo.co.jp

調査は1月9日(日)～23日(日)の間で実施になると思われませんが、後日正式に案内させていただきます。

## 情報コーナー

### 浜名湖ガーデンパークバードウォッチング

主催：浜名湖ガーデンパーク 協力：日本野鳥の会遠江

開催日：2021年11月3日(水・祝日) 9:00～11:30

集 合：公園内体験創造館前

詳細は浜名湖ガーデンパークのホームページなどをご覧ください。

遠江世話人：松岡弘起、加藤律子、永山孝明、徳田英雄

### 電子会報(カラー版)について

日本野鳥の会遠江の会報は紙の印刷物のものとpdfファイルの電子版のものがああります。

会員はいずれかの会報を選択できます。(どちらか一方を選択して下さい)

印刷会報：白黒、配布は偶数月末、宅配便で配送、紙で見られる。

電子会報：カラー、配布は偶数月中旬(印刷会報より半月ほど早く見られる)、メールで送付、パソコンやスマホで拡大して見られる。

などの特徴があります。

美しい野鳥の写真や行事報告などをカラーで見してみませんか。

電子会報への切り替えは下記事務局までメールでご連絡下さい。会報 2021年 11・12月号電子会報のサンプルをご希望の方に送付します。下記事務局岡本まで依頼下さい。

okamoto0622@xj.commufa.jp 岡本健二

サンプルを見た上で良ければ電子会報への切り替え依頼を岡本宛送って下さい。

## 会員動向



2021年 9月度新規入会者： 4名

9月度末会員総数：390名 (うち特別会員8名)

自宅の近くでとてもエキサイティングな My バードウォッチングフィールド原野谷川下流を紹介します。

袋井市の中心部から少し南西、鉄開橋から太田川との合流点・新しくなった和口橋の間の川沿い東岸です。寒い冬場のハヤブサ、ミサゴ、ノスリ、真夏の夕方のサギのコロニー等一年中を通して飽きることがなく探鳥でき、時には珍鳥も現れます。ツツドリやコハクチョウなど季節ごとに渡りの鳥も立ち寄ってくれます。フィールドは公園などとして整備は特にされていなくて、桜並木があったり田んぼだったり川沿いの道路だったり護岸であったりと足元には多少気を使う必要があります。特に 12 月から 1 月にかけての月に一度の満月が沈む夜明けの川沿いのバードウォッチングや撮影は神経を使うことになります。



夕日に染まるハヤブサ



チョウゲンボウの飛翔シーン



和口橋の上から間近に撮影



満月にノスリ



ツツドリの採餌シーン



夕陽の中を飛ぶサギの群れ



カワウの群れ



コハクチョウの飛翔シーン



珍鳥も (ヤツガシラ)

# 鳥だより



2021. 7.21 アオバト

10羽湖上空を飛びました。

浜松市西区村岡海岸

増田 裕



アオバト



チュウシャクシギ

7.21 チュウシャクシギ、メダイチドリ、キアシシギ 磯で採餌していました。

御前崎市

増田 裕

7.26 チョウゲンボウ 海岸を飛んでいました。

磐田市 駒場

増田 裕



チョウゲンボウ



キジ



キジの幼鳥

7. 6~8. 1 キジ群れ 川沿いの放置田で、幼鳥(♂♀)を含む6~7羽の大きな集団をかなり頻繁に見られます。 袋井市高南地区 市川征治

8. 4 ヒヨドリ幼鳥 自宅の庭の木の中でヒヨドリが生まれ3羽とも元気に巣立っていきました。 浜松市北区三方ヶ原 田中 章



ヒヨドリ幼鳥

(ヒナがある巣は通常写真は掲載しませんが、投稿者の自宅であることと既に巣立った後なので写真を掲載しています)



コシアカツバメ

8.10 スズメ、コシアカツバメ 一昨年作られたコシアカツバメの巣にスズメが出たり入ったりしています。

前の電線にはコシアカツバメが止まっていました。 袋井市高南地区 市川征治

8.11 セイタカシギ、ケリ、アマサギ、ダイサギ

田んぼにたくさんいました。

袋井市浅羽

増田 裕



ケリ



シロチドリ



チュウシャクシギ

8.11 シロチドリ、チュウシャクシギ、キアシシギ、ミュビシギ、キョウジョシギ、メダイチドリ、クロサギ、ウミネコ、  
台風の後、珍鳥を探しましたが見つかりませんでした。 御前崎市 増田 裕

9.3 ソリハシシギ、キリアイ

シギの渡りが見られ始めました。

磐田市 太田川

増田 裕



ソリハシシギ



キリアイ

9.6 ツツドリ

1羽だけ見る事が出来ました。

袋井市 原野谷川

増田 裕



ツツドリ



コサメビタキ

9.7 コサメビタキ、ムシクイ(多分メボソムシクイ) 渡りの途中によってくれます。

袋井市 原野谷川

増田 裕

9.7 サンコウチョウ 久しぶりの再会ですが、今年は見納めでしょうか。

掛川市 小笠山

染業直朗

9.12 ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アマサギ、アオサギ、コチドリ、トウネン、セイタカシギ

水が張られた田んぼに勢ぞろいでした。

袋井市 浅岡

石本史子

9.14 カワウ約400羽

河原に休んでいました。

袋井市 原野谷川

増田 裕



カワウの大群



ミユビシギ

9.16 ミユビシギ群れ20、キョウジョシギ、トウネン、オオメダイチドリが入っていました。

浜松市南区 馬込川河口 鈴木智丈

【エリア外】

8.10 コキアシシギ1夏羽

台風の次の朝、近隣の田んぼにて。

藤枝市

下村純也



コキアシシギ



クロハラアジサシ

9.4 クロハラアジサシ冬羽

ウミネコの群れの中に1羽だけいました。

焼津市

下村純也

今回も鳥便りありがとうございました。次回もみなさんからのたくさんのお便りお待ちしております。

\*次号の締め切りは2021年11月15日必着です！ 手紙・FAX・eメールにて下記担当までお願いします。

〒430-0923 浜松市中区北寺島町 103-2 高田年宏 FAX 053-456-4058 Email:houson@apricot.ocn.ne.jp

\* 会員専用ホームページパスワード：「wbsjtm2」